

山形県男女共同参画センター

CHERIA チェリア

vol. 46
2016.Autumn

Contents!

- ▶ 高木館長のナットク対談 最上地域で輝く女性たち
- ▶ チェリア相談室からのお知らせ
- ▶ 平成28年度男女共同参画県民企画事業「助成金交付団体」決定
- ▶ チェリアの仲間になりませんか？
CHERIA登録団体紹介！
- ▶ 平成28年度男女共同参画県民企画事業
助成金交付団体からの活動報告
- ▶ チェリアからのお知らせ インフォメーション
チェリアフェスティバル山形2016
- ▶ 男女共同参画週間の取り組み

最上地域で輝く女性たち —女性が活躍できる社会を目指して—

「女性活躍推進法」が昨年8月に成立し、今年4月から施行されました。これは女性の職業生活における活躍を促進するために策定された法律で、男女共同参画社会実現に向けて一層踏み込んだ法律といえます。今後、一人ひとりの活躍が期待されますが、現実はまだ課題が山積しています。このような中で、それぞれの立場で女性の働き方や生き方に向き合い、最上地域を元気にしようという活動している、チエリア塾の卒業生お二人に話を伺いました。

お二人のワークライフバランスは？

【高木】 課長という管理職に就かれた時の気持ちをお聞かせください。

【佐藤】 私の職場は一般職員も管理職も男女比が半々で、事務方のトップも去年まで女性でしたので特に違和感はありませんでした。

ただ、3月までは一般職員でしたので、管理職の内示を受けた時は戸惑いもあり、「がんばらなくちゃー」やっつけているのかな？と毎日不安な日々を過ごしました。でも、職階とか女性とか関係なく与えられた職務に前向きに向き合おうと気持ちを切り替え、今は職場の人たちに助けってもらいながら良い環境の中で働いています。

【高木】 坂本さんは仕事と地域活動、大学院での学びなどの時間はどう配分されているのですか？

【坂本】 忙しい毎日ですが、私にとってどれもなくてはならないものです。仕事で実現できない部分を地域活動で実践したり、大学院での学びを仕事にフィードバックしたり。そして仕事で得たスキルや経験が逆に地域活動や学びに活かされたり。私の中では全てが混然一体となって循環している感じです。

【高木】 ご自身の家庭生活についてお聞かせ

ください。

【佐藤】 夫も私も「やれるほうが家事をする」という考えなので、結婚当初から家族が全面的に協力してくれています。私が仕事や集まり等で遅く帰った時でも、夫の姿を見て育った息子が洗濯物を畳みながら「おかえりなさい」と迎えてくれます。(笑)でも、やってもらうことが当たり前というところではなく、夫や子どもに対してはどんな小さなことでも「ありがとう」と言うようにしています。

【坂本】 夫との結婚の条件の一つが「夫も育児取得」でした。12年前の第一子出産の時、私が2か月、その後、夫が3か月育児をとりました。私の育児中、仕事から帰った夫は「1日家にいるのになぜこんなに部屋が散らかっているのか」「ご飯ができてない」と、私に対して思っていたようですが、いざ自分が休みをとってみると子ども世話で手が回らないことがわかったみたいです。互いに同じ経験をしたおかげで、家事育児に関しては夫婦のどちらかがレギュラーで、どちらかが補欠ということではなく、どちらもレギュラーで対応できるようにしています。

【高木】 仕事を持つ妻の動きを認めつつ家事と一緒にやるということは普通のことなのですが、そのことをいち早く実践されている点は素晴らしいですね。

最上地域のネットワークづくりを目指して

【高木】 「地域づくり応援団 キラッとORA☆DA」(以下ORA☆DA)の発案理由と活動内容を教えてください。

【坂本】 平成24年に県の女性団体ネットワーク構築事業が最上地域で実施され、自分た

チエリア塾との出会い

【高木】 お二人がチエリア塾に参加するきっかけは？

【佐藤】 10年前、新庄市が開催した男女共同参画の講座に参加し、もっと学びたいと思っていた時に、偶然チエリア塾のチラシを見て、託児付きだったので子どもを連れて、友人三人と山形市まで半年間通いました。

【坂本】 育児を終え職場復帰したものの、年子の子どもの世話と職場の往復の毎日で悶々としていたときに、庄内支庁で初めて女性向けの講座が開かれることになり、夫に促され参加しました。自分の生き方に対し、理想と現実とのギャップで私が苦しんでいることを夫もわかっていただけたと思います。そこでチエリア塾のことを聞き、受講しました。

【高木】 チエリア塾に参加して何か考えが変わりましたか？

【佐藤】 社会人、結婚、出産を経験していく中で、「女性の役割」という一般的な固定観念に、違和感を覚えながら暮らしていました。一番うれしかったのは、私の想いに共感してもらえた仲間との出会いです。「私は私でいいんだ」と自分に自信ができました。その後の考え方を考える大きな転機になったと思います。

【坂本】 チエリア塾への参加は一つの転機でした。そこで得たことは「チャレンジを恐れな

い」ということです。そこで自信が生まれ、以前から興味があった男女共同参画部署への配属を希望し、幸運にも仕事として、「モガジヨ」事業などに携わることができました。

【高木】 今年最上地域で開催したチエリア塾にお二人とも再度参加されましたが、どんな

想いだったのですか？

【佐藤】 10年前に自分が感じたことを、最上のほかの女性にも味わってほしいと思うようになって、最上での開催を要望してきました。今回は、10年後の自分のために、学び直しと思って参加しましたが、昔と今の自分では受け止め方も変わってきているので、以前とは違う視点で学ぶことができました。

【坂本】 チエリア塾はハードルが高いというイメージを持っていたので、まずは「ORA☆DA」や「モガジヨ」のような実践活動を通じて一歩踏み出せる女性を育て、その人たちがチエリア塾に参加し、さらにステップアップしていくというストーリーを描いていました。今回、それぞれの団体から何人か参加していただき、夢見ていたことが実現したいへん嬉しく、感無量です。

これからの女性活躍推進に向けて

【高木】 これから女性が活躍するために大事なことはなんですか？

【佐藤】 自分らしく、人と比較をせず、自信を持って進んでいくことだと思います。誰かに照らされるのではなく、自ら輝くこととする女性が地域に増えていけばいいですね。私が一歩踏み出し、挑戦していくことで、「道の無い道」をつくっていく...それが自分の役割だと感じています。

【坂本】 最上地域は、女子高生の地元就職率が他地域に比べて低いです。理由は様々あるでしょうが、最上で楽しく働き、暮らす女性の存在を知る機会が少ないことも原因の一つかなと思います。女性たちに留まりたいと思ってもらう地域にいくために、目



佐藤 亜希子さん

新庄商工会議所職員。この春、女性では初めてとなる40代で総務課長に就く(飛び級昇進)。チエリア塾第2期修了生。チエリア塾の受講をきっかけに地域活動に携わる。「最上地域女性応援会議(通称:モガジヨ)」代表。夫と子どもの3人暮らし。



坂本 静香さん

山形県職員(最上総合支庁地域産業経済課)。3月まで男女共同参画担当として「キラッとORA☆DA」と「モガジヨ」の立ち上げに尽力する。チエリア塾第3期修了生。夫と子どもの4人暮らし。働きながら(社会人として)東北公益文科大学大学院修士課程に在籍。



【聞き手】
山形県男女共同参画センター館長
高木 直

平成28年度 男女共同参画県民企画事業 助成金交付団体からの活動報告

交流創出グループ ark(アーク)

デフ・パペットシアター・ひとみ ファミリー人形劇「一寸法師」公演&交流会

公演 ●期日:平成28年7月24日(日) ●会場:蔵王みはらしの丘 はらっば館
ワークショップ ●期日:平成28年7月25日(月) ●会場:空間企画工房 そら・いろ新山店



『交流創出グループark(アーク)』は様々な活動経験を持ち、幼児から中・高校生の子を持つ4人のお母さんが、世代や性別や属性を越えて、子どもも大人も笑顔で集えるような安心できる場所(ark)を作っていきたい!と立ち上げたグループです。

この度『平成28年度男女共同参画県民企画事業』の助成を受け、第一回目の事業として、人形劇団「デフ・パペットシアター・ひとみ」による人形劇「一寸法師」の公演と、劇団員の皆さんによるワークショップを行いました(7月24日、25日)。デフ・パペットシアター・ひとみ(以下デフ・パペ)は、山形にゆかりの劇作家・井上ひさし氏の脚本で知られる人形劇「ひょっこりひょうたん島」をはじめ、数々の作品で知られる人形劇団「ひとみ座」の中に創設された、ろう者と聴者が共に活動するプロの人形劇集団です。それぞれの違いを認め合い、共に創造活動を展開するデフ・パペの在り方は、そのままarkの理念にもつながります。



公演当日は、親子連れはもちろん、様々な世代の人たちや障がいのある人などが集まった多彩でにぎやかな客席となり、その数なんと75名!ある席では、ろう学校の生徒さんが、小さな手を一生懸命動かしてお母さんに劇のおもしろさを語り、となりの席では、おばあちゃんとお孫さんが顔を見合わせて笑いあっている一そんなすてきなひとときとなりました。

「みんなが一緒に楽しめるっていいね!」参加してくれたある男の子の感想です。arkの活動をはじめてヨカッタ!これをスタートに、私たちはこれからも、あたたかな交流の場を創出し続けます。

男女共同参画週間 “意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。”

(平成28年度キャッチフレーズ)

男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画社会基本法が施行されたのが平成11年6月23日です。これを機に、毎年6月23日から29日の1週間を男女共同参画週間とし、全国で様々な取り組みを行い普及啓発に努めています。

期間中チェリアでは、県民の皆様にも男女共同参画週間について理解を深めていただくため、パネル展示とラジオキャンペーンを行いました。

パネル展示(遊学館 1階 ギャラリー)

展示した男女共同参画に関するパネルの中で、子育て支援の具体的な課題をイラストで解説している『なるほどジェンダー(子育て支援)』と、YES・NOで答えるチャート式のパネル『あなたのジェンダーフリー度チェック』は、分かりやすい内容だと好評でした。また、恒例となっているミニうちわの配布も行いました。



ラジオキャンペーン(YBCラジオ・ラジオモンスター)

YBCラジオでは、朝の番組「グッとモーニン!!」にて、県内にお住まいの方への街頭インタビューと共に、スタジオで男女共同参画週間とチェリアの取り組みについて紹介していただきました。また、ラジオカー生中継に高木館長が出演しました。

そして、ラジオモンスターでは、期間中、CMで今年度のキャッチフレーズを放送していただきました。また、番組「Mon-brun(モンブラン)」に岡崎・広瀬の両企画調整員が生出演しました。



◀ラジオカー生中継に出演中の高木館長(遊学館前)

平成28年度

男女共同参画県民企画事業 「助成金交付団体」決定

男女共同参画県民企画事業は、男女共同参画社会づくりの推進を目的とした県内の民間団体・グループが企画立案し開催する講座や調査・研究事業に対し、実施に係る経費を助成しています。

今年度は6月11日(土)、書類とプレゼンテーションによる審査が行われ、7団体の事業が助成の対象に決定しました。

各団体が今後実施する予定の事業を紹介します。(既に実施された事業を除く)

チェリアのホームページでも順次お知らせしますので、ぜひ参加ください。



15YELL(いちごえ〜る)

子ども達の明るい未来に向かって ~今、大人ができること~

講座

「フィンランドに学ぶ~自立した生き方のヒント~」

■期日 平成28年11月14日(月)

■会場 山形市男女共同参画センター

■募集人数 先着20名(事前申込必要) ■参加費 1,500円

ワークショップ

「なりたい自分になるしつもんメンタルトレーニング」

■期日 平成28年12月10日(土)

■会場 山形市男女共同参画センター

■募集人数 先着30名(事前申込必要)

■参加費 大人300円、子ども(高校生まで)無料

新やまがたひゅーまんらいふフォーラム

「女性が生きやすい社会について2」 ~女性とくらしと政治~

講演会とパネルディスカッション ~女性とくらしと政治~

■期日 平成28年11月26日(土)

■会場 遊学館(山形市)

地域を元気にする会

女性町内会長、女性PTA会長の数を増やそう

講演会とパネルディスカッション

■期日 平成28年11月19日(土)

■会場 遊学館(山形市)

ちえりっぽ(女性=健康Yamagata)

「健康に役立つ上手な栄養の摂り方」(3回講座) ~ヘルシー=カロリーが少ないと思っていませんか~

(3回目)「食品の摂取傾向と食生活の充実化-実践編-」

■期日 平成28年10月8日(土)

■会場 山形市北部公民館

■定員 先着20名 ■参加費 500円

■託児 あり(1週間前までに要予約)

山形県母子父子自立支援員 婦人相談員連絡協議会

売春防止法60周年を考える

DVD鑑賞とパネルディスカッション

DVD「私の生はわたしのもの」

■期日 平成28年12月1日(木) ■会場 山形市内

※アイウエオ順

チェリアの仲間になりませんか?

CHERIA 登録団体紹介!

チェリアでは団体・グループ登録制度を設けています。随時受け付け中!詳しくはチェリアまで!

一般社団法人日本産業カウンセラー協会東北支部 山形県運営部



私たち産業カウンセラーは、職場でのメンタルヘルス・対人関係の改善・キャリア形成などの相談業務を行う専門家集団です。

山形県運営部は、昭和37年11月に結成され、その後しばらく休眠状態でしたが、山形県内在住の約100人の仲間と切磋琢磨してカウンセリングの向上を目指すべく、チェリアに団体登録した平成24年からいろいろな活動をしております。

人と関わる上で必要な学びを深める活動や、カウンセラーとして最新の情報を共有したり、社会貢献ボランティアとしてチェリアの学習室にて毎月

1回無料のカウンセリングを行っております。

今年には会員の学びを深める活動の外に、一般の皆さんに私たちの活動を知ってもらおうと企画している事業があります。一つは今年のチェリアフェスティバルで、「傾聴ってなんだ」というワークショップを開催し、それぞれが持っている「傾聴」のイメージなど自由に語り合いたいと思っています。もう一つは、ストレスチェックも始まり人と人の関わり方で揺れ動く現在、ストレスについての学びやストレス対応についてのセミナーを男女共同参画県民企画事業として庄内地方で行います。

人と企業に目を配りながら、苦しんでいる人の役に立ちたい、そう思い、日々研鑽を積んでいる団体です。



一般社団法人日本産業カウンセラー協会東北支部 山形県運営部

- 山形県運営部長 齊藤 正八
- 事務局 鈴木 洋子
- お問い合わせ先 TEL: 023-623-6584

山形県婦人連盟 心豊かに明るい地域社会の実現を目指して

山形県婦人連盟は昭和20年9月13日、戦後の混乱した時代のなか国内で一番早く結成された婦人団体です。結成以来、男女同権、婦人の地位向上、住みよい地域づくり、健やかな家庭づくりを目指して、時代のニーズに対応しながら誰もが安心して生き生きと暮らせる安全、安心な地域社会づくりに取り組み、今年で71年目となりました。地域に根ざした唯一の女性団体として、福祉、環境の保全、青少年健全育成、男女共同参画の推進、防火、防災、また、北方領土返還の早期実現に向けての運動、結核撲滅、肺疾患予防の複十字シール運動など、多様で幅広い実践活動を展開しております。

地縁によるつながりの希薄化、人口減少、高齢化などの婦人会を取り巻く環境も大きく変化しております。「今こそ婦人会」をスローガンに、女性視点に立った男女共同参画社会の実現を目指し、行政との協同、他団体との連携、ネットワークの活用などを進めます。長年培ってきた実績を活かし、人と人の「和と輪」を大切に、更なる安全、安心な地域社会の実現に向けて～やさしく しなやかに たくましく～地域の絆を大切に楽しく、明るく、元気に、これからも期待される婦人会としてボランティア活動を進めていきます。



山形県婦人連盟結成70周年記念大会

山形県婦人連盟

- 会長 五十嵐 雪子
- 事務局 山形市鉄砲町2-19-68 村山総合支庁附属棟
- お問い合わせ先 TEL: 023-622-0441
- FAX: 023-622-0475

チェリア 相談室からの お知らせ

チェリア相談室より

相談機関初任者研修会 (平成28年6月3日金)

山形県福祉相談センター 相談判定主幹(兼)相談判定課長の阿部暁美氏を講師に迎え、「相談対応の基礎と支援について」と題し、相談機関初任者研修会が開催されました。

研修内容は、相談面接に当たって、面接に来所される相談者の心理状態や背景、相談員の心構え等、基本的なことをお話しいただきました。「面接の基本的な進め方としては、相談者は様々な背景があるため、まずは話したいことを中心に話してもらうことです。相談員も、相談者の話を聞きつつ「聞かれすぎた」と思われまいよう、優しく丁寧な態度で核心部分を把握していくことがポイントです。

また、DVIに関する相談を受ける心構えとして、DVIは命の危険があるため、相談している機会そのものを大切にすることが大事です。これは、相談者の中には、身の危険に対する感覚が麻痺していることが多く、本人から訴えがなくても、危険性を具体的に相談員が確認することが重要です。山形県は、DVIに関する連携・支援体制が整っているため、情報提供や適切な支援先に繋げることが比較的容易ですが、相談を受けるうえでは、二次被害の防止にも留意しなければなりません。相談したことで更に傷を受けると、相談者は孤立し、状況が悪化する場合も考えられるため、相談員は、安易な声掛けはせずひとつひとつの言葉に配慮する必要があります。」

悩んでいる方は、一人で抱え込まず、まずは相談していただきたいと思った研修会でした。



悩みに寄り添う講座

チェリア主催事業 『私らしく生きていく』参加者募集

昨今の社会環境の変化に伴い、日本人の結婚観・家庭観・職業観・性別的役割分担意識などが変化し、一人では解決が困難な問題が増加しています。

チェリア相談室では、相談員による電話・面接相談以外に、専門家による相談事業(こころの相談・法律相談)も行っています。

今年度の「悩みに寄り添う講座」では、特に多く相談が寄せられたテーマを2つ取り上げ、参加者と共に解決の糸口を見出すための講座「私らしく生きていく」を開催します。



第1回女性のための法律講座～離婚～
講師：山口紗世子さん
昨年度の法律講座にお越しいただきました

第1回 女性のための法律講座 ～離婚～

■日時：11月19日(出) 10:00～12:00

■講師：山口法律事務所 弁護士 山口紗世子さん

チェリア相談室に寄せられる相談の約25%が夫婦に関する相談となっており、特に女性からの離婚相談が多くなっています。離婚には不安が伴い様々な問題に直面することも多く、大きな決断と労力を要するため、正確な知識や情報を得たうえでの熟慮や気持ちの整理といった時間が必要になります。

本講座は離婚を助長するものではなく、離婚を考えている方や一般的な知識として知りたい方等に「私らしく生きていく」という人生の選択のために必要な情報(法的な基礎知識)を提供し、これからの生き方について考える機会としていただくものです。

第2回 こころの健康講座 ～がんばりすぎないためのセルフケア～

■日時：11月26日(出) 10:00～12:00

■講師：七日町メンタルクリニック 院長 高橋誠一郎さん

近年の社会状況から様々なストレスによって、こころの健康を害する人が増えています。自分のストレスと上手に付き合うために、こころのセルフケアの方法を学ぶことは、心身共に健康で「私らしく生きていく」、そしてより良い人間関係を築いて社会生活を営んでいくうえで大切と考えます。

また、生涯にわたる健康維持は、男性も女性も一人ひとりが能力を発揮して男女共同参画社会を実現するための基盤でもあります。そのため、本講座は女性に限らず、男性も対象としています。

- 会場：遊学館 2階 学習室(山形市緑町1-2-36)
- 対象：第1回は女性、第2回は男女 各回25名で要予約(先着順・定員になり次第締め切り)
- 参加費：無料

- 託 児：各回の1週間前までに要予約(先着順・定員になり次第締め切り)
- 申込み・問合せ：山形県男女共同参画センター チェリア
- ※どちらか1回の受講も可能です。

チェリアフェスティバル 山形2016

～いいね！だれもが主役
ささえあう未来へ～

開催日時
2016年
10月16日
9:20～16:00

主旨

チェリアフェスティバル山形2016は、男女共同参画社会づくりをめざして活動している団体・グループの活動を発表するとともに、県民の皆様との交流を深める場です。

今年の講演会は講師に、前尼崎市長で現在はグンゼ株式会社社外取締役の白井文さんをお迎えします。

催し物は、山形大学アカペラサークル等によるオープニングアトラクション、男女共同参画社会づくり功労者等知事表彰、ワークショップ、展示発表、県民交流コーナーなど、見て参加して楽しんでいただける内容となっています。

更に！そば打ちの実演と振舞い、バルーンアートなどの「にぎわいコーナー」が初登場！どなたさまもお気軽にご来場ください。

講演会

- **テーマ** 「男女共同参画と私たちの未来」
～意思決定の場に女性を～
- **講師** 白井 文(しらい あや)氏
前尼崎市長・グンゼ株式会社社外取締役
一般社団法人大阪府男女共同参画推進財団業務執行理事
- **講師プロフィール**
全日空の客室乗務員として勤務。
退職後、人材育成コンサルタントとして活動。尼崎市議会議員を務めたのち、
全国最年少の女性市長として就任。
2期8年後、全国初2代続けての女性市長にバトンをつなぐ。
- **時間** 11:00～12:40
- **会場** 遊学館 2階 ホール(山形市緑町1-2-36)
- **定員** 300名(要申込・整理券を発行します)



講演会とワークショップ(やまがた育児サークルランド・いきいきWネットワーク)への参加は、事前の申込みが必要です。

無料託児あり

(事前予約が必要:申込締め切りは10月7日(金)、定員15名まで)

- **時間** 午前(9:30～13:00)、午後(13:30～16:00)
- **場所** 遊学館 2階 託児室
- **年齢** 満1歳～就学前まで

☆ **申込方法:**住所・氏名・電話番号・託児の有無を明記して電話・FAX・郵便・Webのいずれかよりお申し込みください。(収集した個人情報は厳正に管理し、規定した利用目的の範囲内でのみ使用します) お申し込み・お問い合わせは 山形県男女共同参画センターチェリアまで

編集後記

どの町にも輝いている女性がいて、元気をもらいました。(昌子)
今年のチェリアフェスは、楽しいことがたくさんありそう! 絶対行かなくちゃ!! (美紀)
相談を受ける心構え等、勉強させていただきました。(恵美)

タイムスケジュール

時間	内容	団体名	
オープニングアトラクション			
9:30～10:00	ホールオープニングアトラクション	山形大学アカペラサークル	
にぎわいコーナー			
10:00～ なくなり次第終了	伝統芸能部によるパフォーマンス	山形明正高等学校	
	そば打ち実演(振舞いは講演会終了後)	県庁そば研究会	
	「玉こん」「玉ゴン」の移動販売	こんにやく道場	
	バステル画作成体験	だしがや楽校	
キッズコーナー バルーンアート			
ホール行事			
10:00～10:50	平成28年度山形県男女共同参画社会づくり功労者等知事表彰及び受賞者活動発表会		
11:00～12:40	【要申込】白井 文 氏 講演会		
1フロアパフォーマンス			
	人権ダンス	山形人権擁護委員会	
	人権寸劇「いっちゃん ごめんね」	男女共同参画推進委員会	
ワークショップ			
13:00～16:00 各団体の開始時間については、チェリアまでお問い合わせください。	【要申込】自分を再発見しよう!(お子様同伴可)	NPO法人やまがた育児サークルランド	
	白ごころの意識から生まれる防災・減災の知恵	NPO法人サポート唯	
	【要申込】エンディングノートを書いてみよう	いきいきWネットワーク	
	山形シネマクラブ公開映写会	山形シネマクラブ	
	傾聴ってなに??	おやこミ研究所・日本産業カウンセラー協会	
	寸劇「どこに住む?」	劇団「さんかくしかく」	
チェリア塾のあゆみと男女共同参画トーク			チェリア塾ネットワーク
展示発表			
9:30～16:00	みんなであそぼう	NPO法人やまがた育児サークルランド	
	「女性が生きやすい社会について」活動報告	新やまがたゆーまらういふフォーラム	
	来館者調査・山形県内各市町村の男女共同参画度チェック	桜桃(チェリア)の会	
	楽しく楽しいいけばな展	フラワーキッズ 日本伝統文化おもしろくとも教室	
	「みんなであそぼう、ひとりひとりの人権を」	山形県人権擁護委員会 男女共同参画推進委員会	
	山形県助産師会のあゆみ	一般社団法人 山形県助産師会	
	山形大学ワーク・ライフ・バランス実現への取り組み	山形大学男女共同参画推進室	
	心のエネルギーの満たし方♡	エンパワメント山形	
	みんながはっぴい～心も体も健康に～	ちえりっぼ(女性=健康Yamagata)	
	第35回全国夏季セミナー-山形大会報告	「人権と」教育研究協議会 山形サークル	
	“笑っている父親”を増やそう!!	やまがたイグメン共和国	
	大人の家庭科 2時間目	チェリア de カフェの会	
県民交流コーナー			
13:00～16:00 各団体の開始時間については、チェリアまでお問い合わせください。	御一服どうぞ	ミス・コメットの会	
	あがっしやい! 農家の母ちゃんのみ	山形市ホルダー友好協会	
	作ってあそぼう!	山形県日中友好協会	
	共に生きよう! 支え合って	山形県農村生活研究グループ協議会	
	みんな大切 CAP市	ガールスカウト山形県連盟	
	見直そう 私たちの生活を	NPO法人発達支援研究センター	
	楽しく楽しいいけばな展	CAPやまがた	
	人生楽しく そして環境にやさしく	生活クラブやまがた生活協同組合	
	フラワーキッズ 日本伝統文化おもしろくとも教室		
	国際ソシタ山形ソシタクラブ		

山形県男女共同参画センター チェリア

〒990-0041 山形市緑町1-2-36(遊学館 2階)
TEL 023-629-7751 FAX 023-629-7752
相談専用電話 023-629-8007
U R L <http://www.yamagata-cheria.org/>
窓口受付時間 午前9時～午後5時
休館日 毎週月曜日、毎月第3日曜日、年末年始
平成28年9月発行
編集発行 ●(公財)山形県生涯学習文化財団



【アクセス】

- **JR山形駅から**
バス 市役所経由路線バスで
市役所前下車、徒歩5分
タクシー 約6分 徒歩 約25分
- **自動車**
山形自動車道山形蔵王ICから約10分。県営駐車場をご利用ください。
(入退館時に駐車券を遊学館1階の総合案内へお出しください。)
(ご利用時間に応じて駐車料金が割引になります。)

チェリアのHPに
アクセスできます

